

2023年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3323 URL <http://www.recomm.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長兼グループCEO (氏名)伊藤 秀博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員CFO兼経営管理本部長 (氏名)砥綿 正博 (TEL)03(4405)4566
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第2四半期の連結業績 (2022年10月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	4,574	9.4	136	△39.1	133	△47.7	97	△39.8	76	△62.4	32	△91.2
2022年9月期第2四半期	4,181	20.2	224	12.5	254	36.8	161	101.9	202	211.7	363	112.2

	EBITDA ※1		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2023年9月期第2四半期	208	△31.0	0.93		0.93	
2022年9月期第2四半期	301	6.7	2.48		2.48	

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	8,919		4,596		4,261		47.8	
2022年9月期	9,239		4,640		4,326		46.8	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年9月期	—	0.00	—	1.00	1.00	
2023年9月期	—	0.00				
2023年9月期(予想)			—	1.60	1.60	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	10,500	17.7	780	88.8	750	63.9	540	83.0	450	28.0	5.53	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年9月期2Q	82,630,255株	2022年9月期	82,630,255株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年9月期2Q	1,410,600株	2022年9月期	1,410,600株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年9月期2Q	81,219,655株	2022年9月期2Q	81,553,590株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により、社会経済活動に正常化の動きがみられる一方、先行きは世界的な金融引き締めが続く中、海外経済の下振れが懸念され、不透明な状況にあります。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、前年を下回る状況からこの四半期においては横ばいの状況になっております。

こうした経営環境の中、当社グループは2024年9月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けてグローバル専門商社構想を掲げ、①海外ソリューション事業の拡大、②DX、脱炭素、感染症対策商材の推進、③ストック収益拡大を重点施策とし、取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益が前年同期比9.4%増の4,574百万円、営業利益は前年同期比39.1%減の136百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比62.4%減の76百万円となりました。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓にも注力しました。独自プランによるMFPの提案営業に注力するとともに、ネットワーク強化のためのセキュリティソリューションを強化してまいりました。その結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比12.0%減の1,042百万円となりました。

FC加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法を水平展開し、加盟店へ販売手法の共有を推し進めるとともに、販売支援を実施してまいりました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比5.4%増の571百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、電力料金の引き下げ対策として主力商品のLED照明の販売掘り起しを実施しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比4.2%増の503百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比4.2%減の2,117百万円となり、セグメント利益は、販売費および一般管理費を削減したこと等により前年同期比94.7%増の128百万円となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、脱炭素化に取り組む企業へLED照明や業務用エアコン等による省エネソリューション営業に注力し、マレーシア子会社のSin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd. 社（以下、SLW社）のLED卸販売も順調に推移しました。これらの結果、売上収益は前年同期比29.5%増の2,166百万円、セグメント利益は前年同期比24.1%増の149百万円となりました。

③BPR事業

BPR事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、コンサルティング営業を通じてRPAやAI-OCR、BPOサービスの獲得に取り組みました。BPOセンターにおいては、業務の自動化を推進し業務効率を高めてまいりました。これらの結果、売上収益は海外への業務アウトソーシングを手控える企業があったことから、前年同期比2.6%減の290百万円となりました。セグメント利益は、減収及び円安による原価アップもあり前年同期比53.0%減の37百万円となりました。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,042,692	88.0
	FC加盟店 (千円)	571,501	105.4
	代理店 (千円)	503,133	104.2
	計 (千円)	2,117,327	95.8
海外ソリューション事業 (千円)		2,166,615	129.5
BPR事業 (千円)		290,335	97.4
合計 (千円)		4,574,278	109.4

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。
3. 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より319百万円減少し、8,919百万円となりました。これは営業債務の支払や借入金の返済等により現金及び現金同等物が307百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より275百万円減少し、4,322百万円となりました。これは営業債務及びその他の債務が72百万円、契約負債が80百万円、借入金が81百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より44百万円減少し、4,596百万円となりました。これはその他の資本の構成要素が59百万円減少したこと、及び非支配持分が20百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ307百万円減少し、2,398百万円となりました。営業活動で135百万円使用、投資活動で49百万円獲得し、財務活動で166百万円使用したことによるものです。

なお、当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で使用した資金は135百万円（前年同四半期は160百万円の収入）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が133百万円となりましたが、棚卸資産が241百万円増加したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で獲得した資金は49百万円（前年同四半期は515百万円の支出）となりました。この主な要因は、定期預金の払い戻し等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は166百万円(前年同四半期は84百万円の収入)となりました。この主な要因は、配当金の支払75百万円及び借入金の返済等62百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年11月14日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,705,773	2,398,550
営業債権及びその他の債権	2,173,447	2,080,004
棚卸資産	1,360,469	1,573,285
有価証券及びその他の金融資産	131,766	68,728
その他の流動資産	332,999	314,375
流動資産合計	6,704,455	6,434,944
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	252,387	280,059
有価証券及びその他の金融資産	198,301	197,452
有形固定資産	288,331	274,495
使用権資産	203,805	186,255
のれん	1,259,231	1,250,820
顧客関連資産	115,020	88,565
その他の無形資産	72,117	70,523
繰延税金資産	135,918	134,197
その他の非流動資産	10,100	2,597
非流動資産合計	2,535,213	2,484,967
資産合計	9,239,668	8,919,912

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,125,929	1,053,334
借入金	1,497,264	1,613,920
リース負債	56,056	49,795
未払法人所得税	102,702	114,321
契約負債	341,841	261,462
その他の流動負債	230,402	194,253
流動負債合計	3,354,197	3,287,087
非流動負債		
借入金	770,990	572,574
リース負債	159,937	147,775
引当金	7,625	7,625
その他の非流動負債	249,905	251,316
繰延税金負債	56,087	56,620
非流動負債合計	1,244,545	1,035,912
負債合計	4,598,743	4,322,999
資本		
資本金	2,447,952	2,447,952
資本剰余金	2,398,525	2,398,525
利益剰余金	△697,560	△702,748
自己株式	△110,548	△110,548
その他の資本の構成要素	287,703	228,226
親会社の所有者に帰属する持分	4,326,071	4,261,406
非支配持分	314,852	335,505
資本合計	4,640,924	4,596,912
負債及び資本合計	9,239,668	8,919,912

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
継続事業		
売上収益	4,181,507	4,574,278
売上原価	2,884,400	3,352,001
売上総利益	1,297,107	1,222,276
販売費及び一般管理費	1,087,400	1,083,735
その他の収益	22,782	7,683
その他の費用	8,140	9,588
営業利益	224,349	136,635
金融収益	42,416	5,266
金融費用	20,887	37,771
持分法による投資損益	8,571	28,977
税引前四半期利益	254,451	133,108
法人所得税費用	98,200	37,050
継続事業からの四半期利益	156,251	96,058
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	5,400	1,323
四半期利益	161,651	97,382
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	202,316	76,032
非支配持分	△40,665	21,350
四半期利益	161,651	97,382
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	2.41	0.91
非継続事業	0.07	0.02
合計	2.48	0.93
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	2.41	0.91
非継続事業	0.07	0.02
合計	2.48	0.93

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
四半期利益	161,651	97,382
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	△2,908	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△2,908	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	184,525	△63,991
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	20,298	△1,305
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	204,823	△65,297
その他の包括利益合計	201,914	△65,297
四半期包括利益	363,565	32,084
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	377,224	16,504
非支配持分	△13,658	15,579
四半期包括利益合計	363,565	32,084

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2021年10月1日残高		2,446,171	2,400,634	△1,049,106	△84,427	△35,813	3,677,458	499,474	4,176,933
四半期純利益				202,316			202,316	△40,665	161,651
その他の包括利益						174,908	174,908	27,006	201,914
四半期包括利益				202,316		174,908	377,224	△13,658	363,565
変動額									
新株の発行		1,781	1,781				3,562		3,562
剰余金の配当(現金)								△14,700	△14,700
自己株式の取得					△26,121		△26,121		△26,121
子会社に対する所有者持分変動			6,241				6,241	△135,982	△129,740
子会社の取得				14,194			14,194		14,194
その他増減			△10,132				△10,132		△10,132
変動額合計		1,781	△2,109	14,194	△26,121	—	△12,254	△150,682	△162,936
2022年3月31日残高		2,447,952	2,398,525	△832,595	△110,548	139,095	4,042,428	335,134	4,377,562

当第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2022年10月1日残高		2,447,952	2,398,525	△697,560	△110,548	287,703	4,326,071	314,852	4,640,924
四半期純利益				76,032			76,032	21,350	97,382
その他の包括利益						△59,527	△59,527	△5,770	△65,297
四半期包括利益				76,032		△59,527	16,504	15,579	32,084
変動額									
新株の発行									
剰余金の配当(現金)				△81,219			△81,219		△81,219
自己株式の取得									
子会社に対する所有者持分変動									
子会社の取得									
その他増減						49	49	5,072	5,122
変動額合計		—	—	△81,219	—	49	△81,169	5,072	△76,097
2023年3月31日残高		2,447,952	2,398,525	△702,748	△110,548	228,226	4,261,406	335,505	4,596,912

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益	254,451	133,108
非継続事業からの税引前四半期利益	2,379	48
税引前四半期利益	256,830	133,157
減価償却費及び償却費	81,781	71,413
金融収益	△42,416	△5,266
金融費用	20,887	37,771
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	245,374	21,580
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△118,004	△241,903
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△82,059	△46,536
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△32,198	13,786
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△61,863	△112,754
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	5,207	1,194
その他	△35,748	26,206
小計	237,790	△101,349
利息の受取額	2,076	5,317
利息の支払額	△27,725	△19,128
法人所得税の支払額又は還付額	△52,114	△19,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	160,026	△135,144
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払い戻しによる収入	—	62,427
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△30,913	△11,460
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△581,293	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2,246	△2,499
敷金及び保証金の回収による収入	30,258	3,465
その他	68,599	△2,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△515,595	49,778
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△231,917	175,900
長期借入れによる収入	800,000	—
長期借入金の返済による支出	△302,164	△237,942
リース負債の返済による支出	△29,078	△29,647
自己株式の取得による支出	△26,121	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	3,562	—
配当金の支払額	△279	△75,102
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△129,740	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	84,259	△166,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	153,351	△55,065
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△117,958	△307,223
現金及び現金同等物の期首残高	2,992,675	2,705,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,874,717	2,398,550

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR (レスパー)、その他OA機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR (レスパー) を販売しております。

「BPR (Business Process Re-engineering) 事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第2四半期連結結果計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリュー ション事業	海外ソリュー ション事業	B P R 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,210,005	1,673,312	298,189	4,181,507	—	4,181,507
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	5,452	13,669	58,423	77,544	△77,544	—
計	2,215,457	1,686,982	356,613	4,259,052	△77,544	4,181,507
セグメント利益	65,968	120,308	80,025	266,302	△41,953	224,349
金融収益	4	73,763	1,851	75,619	△33,202	42,416
金融費用	25,960	18,190	27,252	71,402	△50,515	20,887
持分法による投資利益	—	8,571	—	8,571	—	8,571
継続事業からの税引前 四半期利益	40,012	184,454	54,624	279,091	△24,640	254,451

(注) 1 セグメント利益(△損失)の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,117,327	2,166,615	290,335	4,574,278	—	4,574,278
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	2,076	16,777	57,687	76,541	△76,541	—
計	2,119,404	2,183,392	348,022	4,650,819	△76,541	4,574,278
セグメント利益	128,447	149,325	37,590	315,362	△178,726	136,635
金融収益	26,069	4,091	10,415	40,575	△35,308	5,266
金融費用	3,388	62,757	444	66,590	△28,819	37,771
持分法による投資利益	—	28,977	—	28,977	—	28,977
継続事業からの税引前 四半期利益	151,127	119,636	47,561	318,324	△185,216	133,108

(注) 1 セグメント利益(△損失)の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(重要な後発事象)

RPA事業に関する合弁会社及び販売会社の設立

第1四半期決算において、既に記載しましたとおり、日本国内における実在智能社が有するRPAサービスを展開するための合弁会社を2023年4月6日に設立いたしました。

また、併せて合弁会社が提供するRPAサービスの独占販売権を取得し、当社が100%出資する販売子会社を2023年4月10日に設立いたしました。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。